

# MEBUKU / 生物らしいデザインの研究

MEBUKU / Researching 'Life-like' Design

夏目 馨

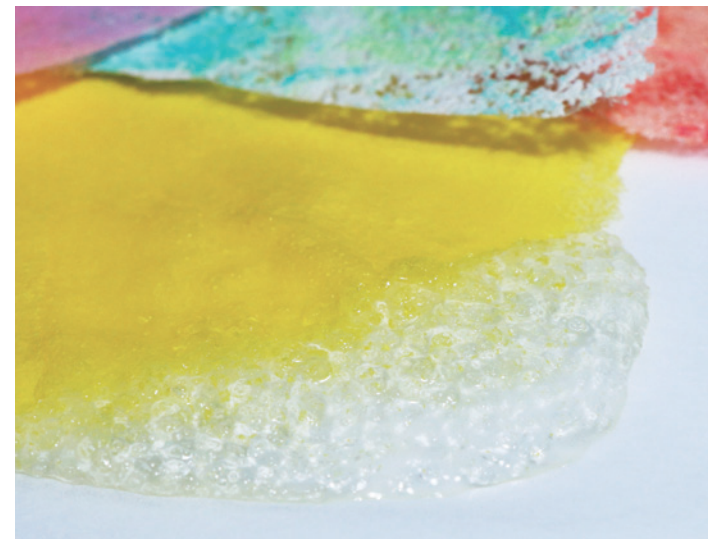


## 生物らしさ

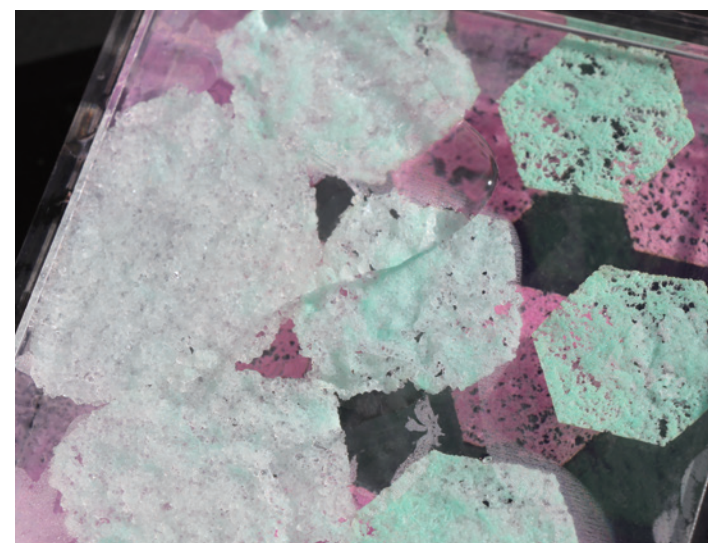
生物らしさは芽吹く瞬間です。同一で無垢な状態から、外部の刺激を受けて起こる変化を芽吹きだと考えます。私たちがほぼ同じ DNA なのに個性が存在するのは、外部から受ける刺激が違うからです。本作品は周囲から与えられた刺激により個性を持ち芽吹きます。

## Life-likeness

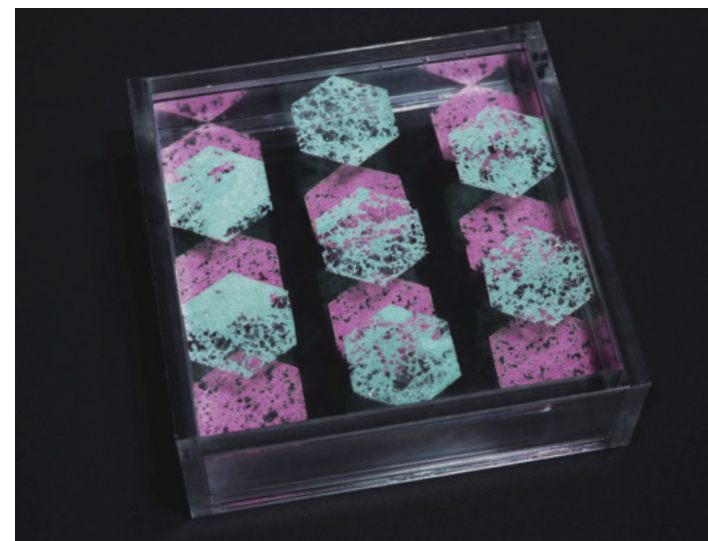
The moment something posses 'life-likeness' is the moment something 'sprouts! In the same way, I thought of sprouting as the change that occurs from a dormant state to one that is exposed to the outside world. My proposal takes this concept and puts it into an object that builds its own personality from the stimuli given to it by its surrounds.



高吸水性樹脂という自重の数倍以上の水を吸収する樹脂と PVA 溶液を使い、独自の方法で高吸水性樹脂をシート状に成形した。



人工的な幾何学模様から水を与えることで個性的な広がりを見せることを目標に形を検証し、その結果水に対して均等に形が変化する正六角形にした。



変化と生物らしさを見せるために、アクリルでできたケースの中に2色の高吸水性樹脂を角が延長線上で交わるよう規則的に並べた。